

会社名 楽天株式会社

コード番号 4755

(URL <http://www.rakuten.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役会長兼社長

氏名 三木谷 浩史

問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役

氏名 山田 善久

決算取締役会開催日 平成15年 8月21日

中間配当支払開始日 平成 - 年 - 月 - 日

登録銘柄

本社所在都道府県 東京都

TEL (03) 5720-3041

中間配当制度の有無 有・無

単元株制度採用の有無 有・無

1. 15年6月中間期の業績 (平成15年1月1日～平成15年6月30日)

(1) 経営成績

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年6月中間期	5,187	(60.6)	1,770	(97.5)	1,788	(100.3)
14年6月中間期	3,229	(36.1)	896	(0.3)	893	(6.9)
14年12月期	7,351		2,354		2,315	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益
	百万円	%	円 銭
15年6月中間期	486	(75.2)	480.99
14年6月中間期	277	(44.9)	2,786.81
14年12月期	537		538.39

(注) 1. 期中平均株式数 15年6月中間期 1,011,256株 14年6月中間期 99,620株 14年12月期 998,910株

2. 会計処理の方法の変更 有・無

3. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
15年6月中間期	-	-
14年6月中間期	-	-
14年12月期	-	125.00

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年6月中間期	50,437	47,328	93.8	46,513.45
14年6月中間期	50,399	48,487	96.2	484,428.02
14年12月期	50,398	46,770	92.8	46,572.72

(注) 1. 期末発行済株式数 15年6月中間期 1,020,017株 14年6月中間期 100,092株 14年12月期 1,004,241株

2. 期末自己株式数 15年6月中間期 2,491株 14年6月中間期 2株 14年12月期 2,485株

中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前中間会計期間末 平成14年6月30日現在		当中間会計期間末 平成15年6月30日現在		前事業年度の要約貸借対照表 平成14年12月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1 現金及び預金	10,756,868		10,161,791		4,862,600	
2 売掛金	750,935		1,604,903		934,196	
3 有価証券	12,552,096		7,159,262		14,525,698	
4 たな卸資産	8,757		5,553		5,407	
5 その他の流動資産	280,053		410,256		716,166	
貸倒引当金	22,528		48,147		28,025	
流動資産合計	24,326,182	48.3	19,293,620	38.3	21,016,045	41.7
固定資産						
1 有形固定資産	1,832,582		2,081,526		2,173,243	
2 無形固定資産	746,349		728,928		679,251	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	3,088,358		2,129,637		2,188,779	
(2) 関係会社株式	18,910,247		22,465,535		22,492,318	
(3) その他	1,529,282		3,775,854		1,877,458	
貸倒引当金	33,801		38,086		29,012	
投資その他の資産合計	23,494,087		28,332,941		26,529,543	
固定資産合計	26,073,019	51.7	31,143,396	61.7	29,382,038	58.3
資産合計	50,399,201	100.0	50,437,017	100.0	50,398,083	100.0

(単位：千円)

科 目	前中間会計期間末 平成14年6月30日現在		当中間会計期間末 平成15年6月30日現在		前事業年度の要約貸借対照表 平成14年12月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1 買掛金	17,443		50,812		17,046	
2 未払金及び未払費用	364,407		807,933		1,991,855	
3 未払法人税等	354,304		658,028		360,398	
4 前受金	999,287		1,335,510		1,227,515	
5 その他の流動負債	175,275		233,110		30,137	
流動負債合計	1,910,717	3.8	3,085,395	6.1	3,626,953	7.2
固定負債						
1 新株引受権	872		529		864	
2 繰延税金負債			22,475			
固定負債合計	872	0.0	23,004	0.0	864	0.0
負債合計	1,911,590	3.8	3,108,400	6.2	3,627,817	7.2
(資本の部)						
資本金	16,406,732	32.5	16,427,576	32.6	16,406,853	32.6
資本剰余金						
1 資本準備金	20,382,710		17,466,648		20,445,595	
2 その他資本剰余金	10,000,000		12,721,022		9,721,022	
資本剰余金合計	30,382,710	60.3	30,187,670	59.9	30,166,617	59.9
利益剰余金						
1 任意積立金						
(1) 特別償却準備金	49,095		40,480		49,095	
2 中間(当期)未処分利益	1,607,371		1,151,438		791,948	
利益剰余金合計	1,656,467	3.3	1,191,919	2.4	841,044	1.7
その他有価証券評価差額金	44,098	0.1	205,820	0.4	372,179	0.7
自己株式	2,397	0.0	272,728	0.5	272,070	0.5
資本合計	48,487,611	96.2	47,328,616	93.8	46,770,265	92.8
負債・資本合計	50,399,201	100.0	50,437,017	100.0	50,398,083	100.0

中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日		当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日		前事業年度の要約損益計算書 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売上高	3,229,913	100.0	5,187,475	100.0	7,351,065	100.0
売上原価	921,648	28.5	192,467	3.7	2,123,801	28.9
売上総利益	2,308,264	71.5	4,995,008	96.3	5,227,264	71.1
販売費及び一般管理費	1,411,820	43.7	3,224,956	62.2	2,873,187	39.1
営業利益	896,443	27.8	1,770,051	34.1	2,354,077	32.0
営業外収益 1	15,988	0.5	20,446	0.4	29,257	0.4
営業外費用 2	19,156	0.6	1,650	0.0	68,102	0.9
経常利益	893,275	27.7	1,788,848	34.5	2,315,232	31.5
特別損失 3	414,320	12.8	865,449	16.7	3,225,746	43.9
税引前中間(当期)純利益又は損失()	478,955	14.9	923,399	17.8	910,513	12.4
法人税、住民税及び事業税	338,458	10.5	639,640	12.3	738,712	10.0
法人税等調整額	137,127	4.2	202,646	3.9	1,111,427	15.1
中間(当期)純利益又は損失()	277,624	8.6	486,405	9.4	537,798	7.3
前期繰越利益	1,329,747		665,033		1,329,747	
中間(当期)未処分利益	1,607,371		1,151,438		791,948	

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日	当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日	前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>有価証券</p> <p>(1) 満期保有目的の債券 償却原価法</p> <p>(2) 子会社及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(3) その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>たな卸資産</p> <p>(1) 商品・貯蔵品 最終仕入原価法</p>	<p>有価証券</p> <p>(1) 満期保有目的の債券 同左</p> <p>(2) 子会社及び関連会社株式 同左</p> <p>(3) その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>たな卸資産</p> <p>(1) 商品・貯蔵品 同左</p>	<p>有価証券</p> <p>(1) 満期保有目的の債券 同左</p> <p>(2) 子会社及び関連会社株式 同左</p> <p>(3) その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定) 時価のないもの 同左</p> <p>たな卸資産</p> <p>(1) 商品・貯蔵品 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法を採用しております。 耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>
3 引当金の計上基準	<p>貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。</p>	<p>貸倒引当金 同左</p>	<p>貸倒引当金 同左</p>
4 リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>
5 その他中間財務諸表作成の基本となる事項	<p>(1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。 なお、仮受消費税等及び仮払消費税等は相殺のうえ、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>(1) 消費税等の会計処理 同左</p>	<p>(1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p> <p>(2) 投資事業組合出資金の会計処理 投資事業組合出資金の会計処理は、組合の最近の財務諸表等に基づき、持分相当額を純額で投資その他の資産の「その他」(出資金)として計上する方法によっております。</p>

項目	前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日	当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日	前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日
		<p>(2)「マージン売上」の計上基準</p> <p>商品等の取扱高(流通総額)に比例して利用料が計算される「マージン売上」のうちキャンセル受付期間が設定されている取引については、取引発生時にキャンセル発生見込額を控除した取引高に対する利用料を売上として計上しております。</p> <p>なお、キャンセル発生見込額はキャンセル発生実績率に基づき算出しております。</p> <p>キャンセル受付期間完了前 売上高 205,758千円</p>	

会計処理の変更

前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日	当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日	前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日
_____	<p>1. 売上計上基準の変更</p> <p>従来、商品等の取扱高(流通総額)に比例して利用料が計算される「マージン売上」のうちキャンセル受付期間が設定されている取引についてはキャンセル受付期間完了時に売上高を計上しておりましたが、当中間会計期間より取引発生時に売上計上する方法に変更しております。</p> <p>この変更は、従量課金制度の本格導入などビジネスモデルの変更及び流通総額の増加により、取引発生時に売上高を認識することが利害関係人に対する情報提供ならびに経営管理の観点から有用であると判断したこと及びキャンセル発生の実績が把握できる体制になったことにより実施したものであります。</p> <p>この変更により、従来の方法に比較して売上高、営業利益、経常利益及び税引前中間純利益はそれぞれ205,758千円増加しております。</p>	_____

<p>前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日</p>	<p>当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日</p>	<p>前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日</p>
	<p>2. システム関連費用の計上区分の変更</p> <p>従来、各種システムの構築及び維持更新に係る労務費及び経費については売上原価として計上しておりましたが、当中間会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。</p> <p>これは、従量課金制度の本格導入などにより流通総額増加のために、システムの構築及び維持更新に係る活動も販売戦略の一環として位置付けられ、販売費及び一般管理費と密接かつ一体不可分となったことを考慮し、より適正な利益管理を実施するために行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来の方法に比較して売上総利益は1,344,690千円増加しておりますが、営業利益、経常利益、税引前中間純利益に与える影響はありません。</p>	

追加情報

<p>前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日</p>	<p>当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日</p>	<p>前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日</p>
<p>1 自己株式の表示方法 前中間会計期間末において資産の部の「その他流動資産」に含めて表示しておりました「自己株式」(前中間会計期間末 1,623千円)は、中間財務諸表等規則の改正に伴い、当中間会計期間末においては資本の部の控除項目として表示しております。</p> <p>2 資本の部の表示方法 当中間会計期間末より、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部を改正する内閣府令」(平成14年3月26日内閣府令第10号)附則第2項ただし書きに基づき、資本の部は、資本金、資本剰余金、利益剰余金及びその他の科目をもって記載しております。なお、資本準備金は資本剰余金に含めて表示しております。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p>	<p>1 資本の部の表示方法 当連結会計年度より、「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部を改正する内閣府令」(平成14年3月26日内閣府令第11号)附則第2項ただし書きに基づき、資本の部は、資本金、資本剰余金、利益剰余金及びその他の科目をもって記載しております。なお、資本準備金は資本剰余金に含めて表示しております。</p> <p>2 自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準 平成14年4月1日より、「企業会計基準第1号 自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成14年2月21日)を適用しております。この変更による損益への影響は軽微であります。</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 平成14年6月30日現在	当中間会計期間末 平成15年6月30日現在	前事業年度末 平成14年12月31日現在
1. 有形固定資産の減価償却累計額 579,122 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 1,308,137 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 919,042 千円
2. 偶発債務 次の関係会社のリース債務に対して 債務保証を行っております。 楽天ブックス(株) 150,000 千円	2. 偶発債務 次の関係会社のリース債務に対して 債務保証を行っております。 楽天ブックス(株) 136,529 千円	2. 偶発債務 次の関係会社のリース債務に対して債務 保証を行っております。 楽天ブックス(株) 159,262 千円

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 自 平成14年1月1日 至 平成14年6月30日	当中間会計期間 自 平成15年1月1日 至 平成15年6月30日	前事業年度 自 平成14年1月1日 至 平成14年12月31日
1. 営業外収益の主要項目 有価証券利息 5,905 千円 受取利息 3,146 千円	1. 営業外収益の主要項目 有価証券利息 10,802 千円 受取利息 8,116 千円	1. 営業外収益の主要項目 有価証券利息 11,609 千円 受取利息 5,179 千円
2. 営業外費用の主要項目 有価証券売却損 9,937 千円 投資事業組合損失 7,096 千円	2. 営業外費用の主要項目 支払手数料 1,000 千円 貸倒引当金繰入額 650 千円	2. 営業外費用の主要項目 有価証券売却損 12,337 千円 投資事業組合損失 14,147 千円
3. 特別損失の主要項目 投資有価証券評価損 202,310 千円 子会社株式評価損 211,827 千円	3. 特別損失の主要項目 投資有価証券評価損 10,946 千円 子会社整理損 790,142 千円 固定資産除却損 59,887 千円	3. 特別損失の主要項目 投資有価証券評価損 1,093,050 千円 子会社整理損 474,629 千円 営業権償却額 1,637,808 千円
4. 減価償却実施額 有形固定資産 207,098 千円 無形固定資産 80,859 千円	4. 減価償却実施額 有形固定資産 390,896 千円 無形固定資産 94,489 千円	4. 減価償却実施額 有形固定資産 583,418 千円 無形固定資産 1,805,648 千円

(リース取引関係)

前中間会計期間 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年 6月30日	当中間会計期間 自 平成15年 1月 1日 至 平成15年 6月30日	前事業年度 自 平成14年 1月 1日 至 平成14年12月31日																								
1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引(借主側) (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">中間期末 残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具 器具 備品</td> <td style="text-align: center;">千円 8,213</td> <td style="text-align: center;">千円 6,619</td> <td style="text-align: center;">千円 1,593</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末 残高 相当額	工具 器具 備品	千円 8,213	千円 6,619	千円 1,593	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">中間期末 残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具 器具 備品</td> <td style="text-align: center;">千円 12,065</td> <td style="text-align: center;">千円 8,465</td> <td style="text-align: center;">千円 3,599</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末 残高 相当額	工具 器具 備品	千円 12,065	千円 8,465	千円 3,599	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具 器具 備品</td> <td style="text-align: center;">千円 15,128</td> <td style="text-align: center;">千円 10,321</td> <td style="text-align: center;">千円 4,806</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	期末残高 相当額	工具 器具 備品	千円 15,128	千円 10,321	千円 4,806
	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末 残高 相当額																							
工具 器具 備品	千円 8,213	千円 6,619	千円 1,593																							
	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末 残高 相当額																							
工具 器具 備品	千円 12,065	千円 8,465	千円 3,599																							
	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	期末残高 相当額																							
工具 器具 備品	千円 15,128	千円 10,321	千円 4,806																							
(2) 未経過リース料中間期末残高相当額	(2) 未経過リース料中間期末残高相当額	(2) 未経過リース料中間期末残高相当額																								
<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">1,447 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">285 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">1,733 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	1,447 千円	1 年 超	285 千円	合 計	1,733 千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">1,701 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">2,113 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">3,814 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	1,701 千円	1 年 超	2,113 千円	合 計	3,814 千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">2,233 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">2,828 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">5,061 千円</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	2,233 千円	1 年 超	2,828 千円	合 計	5,061 千円						
1 年 内	1,447 千円																									
1 年 超	285 千円																									
合 計	1,733 千円																									
1 年 内	1,701 千円																									
1 年 超	2,113 千円																									
合 計	3,814 千円																									
1 年 内	2,233 千円																									
1 年 超	2,828 千円																									
合 計	5,061 千円																									
(3) 支払リース料、減価償却費及び支払利息相当額	(3) 支払リース料、減価償却費及び支払利息相当額	(3) 支払リース料、減価償却費及び支払利息相当額																								
<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">915 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">821 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">49 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	915 千円	減価償却費相当額	821 千円	支払利息相当額	49 千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">1,346 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,206 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">98 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	1,346 千円	減価償却費相当額	1,206 千円	支払利息相当額	98 千円	<table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;">支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">2,344 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">2,103 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">144 千円</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	2,344 千円	減価償却費相当額	2,103 千円	支払利息相当額	144 千円						
支 払 リ ー ス 料	915 千円																									
減価償却費相当額	821 千円																									
支払利息相当額	49 千円																									
支 払 リ ー ス 料	1,346 千円																									
減価償却費相当額	1,206 千円																									
支払利息相当額	98 千円																									
支 払 リ ー ス 料	2,344 千円																									
減価償却費相当額	2,103 千円																									
支払利息相当額	144 千円																									
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同 左																								
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	(5) 利息相当額の算定方法 同 左	(5) 利息相当額の算定方法 同 左																								

(有価証券関係)

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

中間連結財務諸表を作成しているため、記載を省略しております。